第16回　日本ジャンボリー　(16NJ)

７月31日～８月８日まで開催された日本ジャンボリーに、私は後半日程(８月３日～８日)で静岡14隊の副長として参加しました。静岡14隊は浜松東地区の6団、21団、22団、24団で編成され、今回の大会はベンチャースカウトも参加スカウトとなり、各団の混成班にはそれぞれベンチャースカウトが班長となり、大会を通して班員をリードし、班長としての役務を充分に担っていたと感じました。

スカウト達は大会をとおして多くの他県、他地区のスカウトと交流ができ、多彩なプログラムを実施し体験したことは、大変有意義なものになり、一生の思い出になったことと思います。　そして、ジャンボリーに参加できたことに対して感謝し、この体験を生かし、いろいろなことにチャレンジできるスカウトとなってもらいたいと思います。

BS隊長　鈴木　文志

きらら浜に到着した静岡14隊！

テント設営前に、まずは雑草を抜いています！

You Tube

大会の各種動画がボーイスカウト日本連盟のYouTubeチャンネルに配信されました。
ぜひご覧ください。
URL：http://www.youtube.com/user/Scoutingjapan

Facebook

大会公式Facebookページが開設されていたので、各種情報や会場の様子などが見られます。
URL：https://www.facebook.com/16nj30aprsj
また、各参加隊のページもありますので、
16NJ参加隊　静岡第14隊　Facebook　を合わせてご覧ください。(22団のスカウトを探してね！)

←こちらは事前訓練の様子

きらら浜で
立派な炊事場が
できました！　→

夜は、たくさんの交流会がもてました。

22団から、国際サービスチーム員(IST：大会期間とその前後の大会運営要員)として、前回の15NJにも参加してくださったBさん、今回初のSさん、ご奉仕ありがとうございました。

ISTで参加されたSさんより・・・

今回ラッキーなことに奉仕隊として11泊12日、山口県きらら浜へ行ってまいりました。「ジャンボリーに参加すると子供が変わる」確かに我が子は変わった。自信に満ちた姿に、いろいろな人の考えを受けいれるように・・・でも、リーダー経験のほとんどない私には「過酷なキャンプが子供たちを変えた」「長期のキャンプでこんなに人間成長するんだ」くらいにしか考えていませんでした。確かに文化的な生活をしている私達が8泊9日、電気・ガス・水道もなく、その上雨風をしのぐ物はテントのみ、自分たちで作らなければご飯も食べられない。こんな状況下なら成長するでしょう。でも、それだけではないことが今回参加して感じたことでした。

会場内は外とはほとんど閉ざされたところ、そこにはスカウト関係者ばかり皆スカウトのこと仲間のことを第一に考える人。普段の生活では、挨拶をしても返事をいただけないことがよくありますが、ここでは誰もが仲間です。誰に話しかけてもニコニコと対応してくれます。「周りに自分を認めてもらっている」
そんな自信が持てます。私も海外から参加の方に話しかけてみました。普段の私なら
考えられないこと。でも、ジャンボリー会場の雰囲気が後押ししてくれました。
英会話力が小学生なみの私には、ほとんど会話が成立せずとても残念でした。
こんな気持ちも子ども達を伸ばすのだと思いました。